

お客様各位

## FusionPlace 1.4 リリースのご案内

2011年1月7日

有限会社ウォーターマーク・アプリケーションズ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本日、FusionPlace の新バージョン「1.4」をリリース致しましたことをお知らせ申し上げます。

### 記

#### 1. ご提供方法

弊社 Web サイトの「ダウンロード」ページからソフトウェアをダウンロード頂きます。試用許諾条件・使用許諾条件とも、旧バージョンから変更ありません。

#### 2. インストール方法

インストール手続き自体は旧バージョン(1.3)と変わりませんが、インストールの前に、旧バージョンでお使いのデータベースをバックアップするとともに旧版のソフトウェアをアンインストールして頂く必要があります。詳細は、インストーラに同梱されている 1.4 版のユーザマニュアル(fusionplace-usermanual.chm)の以下の項目をご参照下さい：

「FusionPlace をセットアップする」

> 「02. セットアップ手続き」

> 「04. FusionPlace をバージョンアップする際の手続き」

また、インストール後、ユーザが FusionPlace にログインする最初のタイミングで、データベースが 1.4 用のレイアウトに移行されます。移行処理は完全に自動的に行われますので、ユーザが手を煩わせる必要はありませんが、以下の三点にご留意下さい。

(ア) データベースに含まれるデータ量が大きい場合、移行処理に数分かかることがあります。

(イ) 1.4 向けに移行されたデータベースファイル群をもとに戻すことはできません。

(ウ) 移行によってデータベースファイルの構成が変更され、移行時およびその後の運用時において、データベースフォルダ中に多数のフォルダとファイルが作成されることがあります。これらはデータベースの一部ですので、誤って削除しないで下さい。詳しくはインストーラに同梱されている change-log.txt の冒頭の記述をご覧ください。

### 3. 変更内容

当バージョンでの、主な機能追加・変更点は以下の通りです。

#### (ア) 版管理機能の強化

従来のバージョンでも、作業版と公開版を区別して元帳データを保持することが可能でしたが、これに加えて 1.4 では、任意の数の版を作成できるようになりました。また、作業版（あるいはその他の版）の内容を公開する際に、指定したシナリオのデータだけを公開できるようにしました。

#### (イ) 日別・週別等のデータ保持方法の改善

従来のバージョンでは、期間表はあらかじめ登録された一覧から選択するしかなく、かつ、登録された期間表の最小期間単位は「月」でしたので、日別・週別等のデータを保持するためには、「相対期間」以外のディメンションで日・週等の区分を行う必要がありました。1.4 では、期間表について、ひな形から選択するだけでなく、ユーザが独自に作成することができるようにしました。これによって、日別・週別等にデータを区分するのに「相対期間」を使用できるようになりました。

#### (ウ) メンバラベルの一括変更手段の提供

ディメンションメンバのインポート処理で、メンバラベルを変更できるようにしました（追加されたフィールド「NEW\_LABEL」を使用して下さい）。

#### (エ) マスタ登録・修正作業の効率化

以下のマスタについて、クリップボード経由で、Excel ヘデータを転送し、Excel からデータを取り込む機能を追加しました：

- ① ユーザアカウント（パスワードは Excel に出力されません。Excel からの変更は可能です）

- ② 業務責任単位
- ③ 業務責任単位別実行権限
- ④ デイメンションメンバ（従来のメンバインポート機能と同じデータ様式です）
- ⑤ 期間表
- ⑥ 変換テーブル

以上に加えて、いくつか、使い勝手向上／処理能力向上のための修正と、不具合事項への対処を行っております。詳細はインストーラに同梱されている change-log.txt に記述しておりますのでご覧下さい。

以上